

「第二次西郷村読書活動推進計画（案）」に関するパブリックコメント結果

1 意見募集の概要

- ・募集期間 令和3年1月20日（水）～令和3年2月10日（水）
- ・募集方法 直接持参、電子メール
- ・周知方法 村ホームページ、村中央公民館、村内各学校

2 結果

- ・意見数 21人（直接持参19人、電子メール2人）

3 意見（コメント）の概要及び意見に対する村の考え方

通番	意見の趣旨	村の考え方
P 1 第1章 計画策定の趣旨 2（3）西郷村の動向		
1	「平成30年には」の部分に関して、他の部分は全て「平成〇〇年〇〇月」と表記されている。統一した方が良いのではないか。	ご指摘の通り月が表記されておりましたので、平成30年3月と表記いたします。
P 2 第2章 第一次計画の取組状況の成果及び課題		
2	「主な取組状況の成果と明らかになった課題」の「つ」は誤字ではないか。	ご指摘の通り誤字となります。「っ」と訂正いたします。
P 2 第2章 第一次計画の取組状況の成果及び課題 課題（1）		
3	「家庭の日」は県内で浸透しているのか。どのくらいの人が第3日曜日を意識しているのか。	県全体で見ても意識は必ずしも高いとは考えておりません。だからこそ意識的に取り上げていきたいとも考えております。
4	「家庭の日」については、村の取組とどうつなげていくのか。	村中央公民館図書室や保育園、幼稚園、各学校、PTAなどが一緒になって読書活動に関する啓発活動を通して、各家庭において意識した取組ができるようにしてまいります。
P 3 3地域における取組 成果（1）		
5	「貸出冊数等を利用者の声を」は、「貸出冊数等に対しての利用者の声を」の方が読みやすい。	ご指摘の通り読みやすい文章に訂正いたします。
P 5 第4章 第二次西郷村読書活動推進計画の取組 基本方針Ⅰ（1）②		
6	家庭における読書活動の推進として、広報誌や幼稚園、保育園、学校を通して、お薦めの本の紹介や読書、読み聞かせのメリットを保護者向けに配布してはどうか。	ご指摘の通り大変大切なことと考えております。広報活動の充実と捉え、P 7基本方針Ⅲ（1）読書活動推進のための普及と啓発のところで、ホームページによる紹介を追記し、広報活動を強化してまいります。
7	「読書ブックリスト」の作成と活用について、どのように活用するのか。	効果的な読書活動ができるように支援するためのものです。子育て中の親から「乳幼児へのお薦めの本はどのようなものがあるのか」という問い合わせが多くあります。このようなことから検診時や図書室に来たときなどに配付し、活用していただきたいと考えております。

P 5 第4章 第二次西郷村読書活動推進計画の取組 基本方針Ⅰ (2)		
8	デイリープログラム(日課)の中に「読み聞かせ会」を位置づけるなど、については、現在「読み聞かせ」と位置づけている。	日課の中での位置づけとしては、「読み聞かせ」がふさわしいので、ご指摘のように表記します。
P 6 基本方針Ⅰ 読書に親しむ機会の提供と充実 (4) ①		
9	ブックスタート事業は、子どもの時に本を読む楽しさを教える良い機会になると思います。できる限り多く実施してほしい。	ご指摘の通りです。乳幼児期から本に親しむ取組は大切なことです。引き続き積極的に進めてまいります。
P 6 基本方針Ⅱ 読書環境の整備と充実 (1)		
10	本棚の設置を要請するよりは、水曜日の「ノーメディアデー」を有効に活用するなど、と表記してはどうか。	ノーメディアデーについては、基本方針Ⅲ(1)読書活動推進のための普及と啓発の中で取り上げることとし、「家庭の日」のあとに「など」を追記して対応してまいります。
11	本棚の設置の要請で、各家庭がどう受け取るか。そして、この要請で効果があるのか。各家庭に一律で図書カード配付とかの方が効果があるのではないか。	前回の反省からも家庭内で本を揃えておくことは、子どもさんが手に取りやすく効果のあることでしたので、継続してまいります。ただし「要請」は強い表現でしたので「勧める」と訂正いたします。また、図書カードについては、今後検討させていただきます。
P 6 基本方針Ⅱ 読書環境の整備と充実 (1)		
12	「図書館司書の増員」「コンピュータの活用」などで図書のバーコード化を推進し、一元化管理をすすめることは、村中央公民館図書室と連携し、読ませたい図書を村中央公民館図書室で購入し、各学校に巡回するなど予算の削減を図る。ということで、書かれている内容でよろしいかと思えます。	コンピュータによる一元化管理は、将来的に重要なことと考えており、今回の計画では、その第一歩となるような取組をしていきたいと考えております。バーコード化への取組もその一つと考えており、図書システムという大きなくりの中で、一つ一つ解決してまいります。
P 6 基本方針Ⅱ 読書環境の整備と充実 (2)		
13	幼稚園、保育園での「絵本タイム」を今後も継続し、絵本に親しむようにつとめます。を追記してはどうか。	乳幼児が進んで絵本を選んで読む活動は、大切な取組と考えます。これは読書活動の推進と捉え、P5基本方針Ⅰ(2)に追記してまいります。ただし、「絵本タイム」の名称は、幼稚園のみのため記載いたしません。
P 6 基本方針Ⅱ 読書環境の整備と充実 (3)		
14	児童・生徒による活動を通して、のところに児童、生徒が推薦する本の「ビブリオバトル」等の活動についての文言を入れてはどうか。	「ビブリオバトル」は、読書活動に有効と考えております。このことからP6基本方針Ⅰ(4)地域における読書活動の推進①に追記し、村全体で取り組むようにしてまいります。
15	「ニーズに応じた」とあるが、どう調査していくのか。	アンケートや窓口調査などをすすめ児童、生徒や利用者の興味・関心に沿った環境づくりを進めてまいります。

P 7 基本方針Ⅱ 読書環境の整備と充実 (4) ①		
16	村中央公民館図書室にはどんな本や資料が置いてあるのか。毎年どんな新しいものが加わったのか。村民、生徒は把握しているのか。	村中央公民館図書室については、乳幼児を持つ母親が多く利用しています。絵本が多くありますが、課題図書や推薦図書、文学書や趣味の本、希望の多い本なども揃えており、村の広報誌でも紹介しております。小学校では、公民館や図書室訪問を行っています。まだまだ広く浸透していないことは、大きな課題とも考えております。今後、図書室の充実と共に広報活動を積極的に進めてまいります。
17	専門職員を配置し～のところで、最近図書室に職員の方が常駐して下さり、とても良いと思っています。気軽に本の話ができる環境は大切だと思っています。また、本を選ぶのは大変なことと思います。	専門職員を配置することは、とても大切なことと考えております。利用者の皆様のために、快適に利用できるよう積極的に取り組んでまいります。
18	県立図書館～のところに巡回していただいている「あづま号を有効に活用していく」など具体的なものを入れるといいかと思えます。	「あづま号を有効に活用していく」なども含めて、多くの連携内容があることから「相互協力」という言葉で表現させていただいております。
P 7 基本方針Ⅲ 読書活動についての理解の促進 (1)		
19	村の広報誌に図書室便りを大きくとり、お薦め図書や新しい本の紹介、今話題になっている本を掲載したら興味を持ってもらえるかと思えます。	現在も村の広報誌において、新しい本の紹介をしておりますが、更にホームページを活用し、積極的に広報してまいります。
P 8 第5章 計画の推進 2		
20	「ボランティア人材バンク」とは、どのようなものか。	様々な場面でご協力いただける方を登録させていただき、必要な場面で活動していただくための人材登録になります。読書活動でも多くの場面でご協力をいただきたいと思います。
P 8 第5章 計画の推進 <参考>		
21	西郷村第三次生涯学習推進計画の前に、「西郷村教育振興基本計画」を入れてはどうか。	ご指摘の通り「西郷村教育振興基本計画」については、P 1 (3) 西郷村の動向でも触れておりますので、追記させていただきます。
P 9 資料1 説明		
22	※3「村公民館図書室」の説明で、最後が「ありあす。」となっている。入力違いではないか。	ご指摘の通りです。「あります。」が正しく、訂正いたします。
23	※11「読書ブックリスト」の説明で、ある基準とは、どのような基準なのか。	読書する対象者のニーズにより、基準を決めていくものです。世代や興味・関心、趣味、テーマなど様々なジャンルに応じたものとなります。

その他		
24	<p>図書の管理をバーコードを利用したものでできないか。生徒の図書の貸出時間が限られているので、貸出業務の簡略化が図られると良い。</p>	<p>可能な限り図書システムの導入を進めてまいります。</p>
25	<p>各教室に司書教諭の監修のもと、学級文庫を置いてもらえると良い。</p>	<p>司書教諭については、各学校で検討し積極的に活用を図っていただきたいと思っております。</p>
26	<p>読書活動推進に力を入れてきたことにより、読書量は増えてきましたが、実態を把握するためには、「図書カード」を調べる方法しかないため、とても不便であり、貸出作業にも時間がかかります。ぜひ、図書システムの導入を希望します。</p>	<p>ご指摘の通りであります。計画でも図書システムの導入について述べておりますが、学校の声を大切に進めてまいります。</p>